

2 歯科口腔保健情報交換会

(1) 目的

在宅歯科医療の推進により、在宅療養者への入院から在宅まで切れ目のない口腔管理および口腔機能の維持、向上を図り、安心して療養できる環境づくりを行うことを目的に在宅歯科医療に従事している歯科医師同士の意見交換会と多職種に対して在宅歯科の推進に関する情報交換会を開催する。

(2) 実施内容

1) 在宅歯科医療に関する意見交換会

【目的】・在宅歯科医療における多職種連携の現状、課題について検討する。
・歯科口腔保健情報交換会の企画について検討する。

【日時】平成26年10月23日（木）午前10時～12時

【内容】意見交換

- ・在宅歯科に関する多職種連携の現状と課題、推進について
- ・歯科口腔保健情報交換会の方向性について

【出席者】在宅歯科診療に関わる歯科医師3名、アドバイザー1名（正田晨夫先生）

2) 歯科口腔保健情報交換会

【目的】・在宅における在宅歯科医療の重要性の理解。
・在宅歯科医療における多職種連携のあり方の共通理解。

【日時】平成26年11月27日（木）午後1時30分～4時30分

【内容】

1. 桜井保健所地域在宅医療連携体制構築事業について
2. 講演 「病院から在宅へ切れ目のない口腔管理および口腔機能の維持・向上について」
～多職種連携の推進をめざして～
講師 正田歯科医院 院長 正田 晨夫 先生
3. グループワーク
テーマ「患者さんの思いに軸をおいた病院から在宅へのシームレスな口腔管理・口腔機能維持の実現」
事例検討 1：脳梗塞 2：頬粘膜および上唇がん

【対象機関】管内の歯科診療所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、高齢者福祉施設、市町村健康づくり・地域在宅医療・包括ケア担当課等

【参加者数】64名（スタッフ含む）

【当日の様子】

職種	参加人数
歯科医師	12
歯科衛生士	6
看護師	10
保健師	7
管理栄養士	1
介護支援専門員	10
介護職	10
言語聴覚士	1
社会福祉士	1
医大学生	6
計	64

